

## 鉄軌道輸送の安全にかかわる情報（平成22年度）の訂正について

平成24年11月

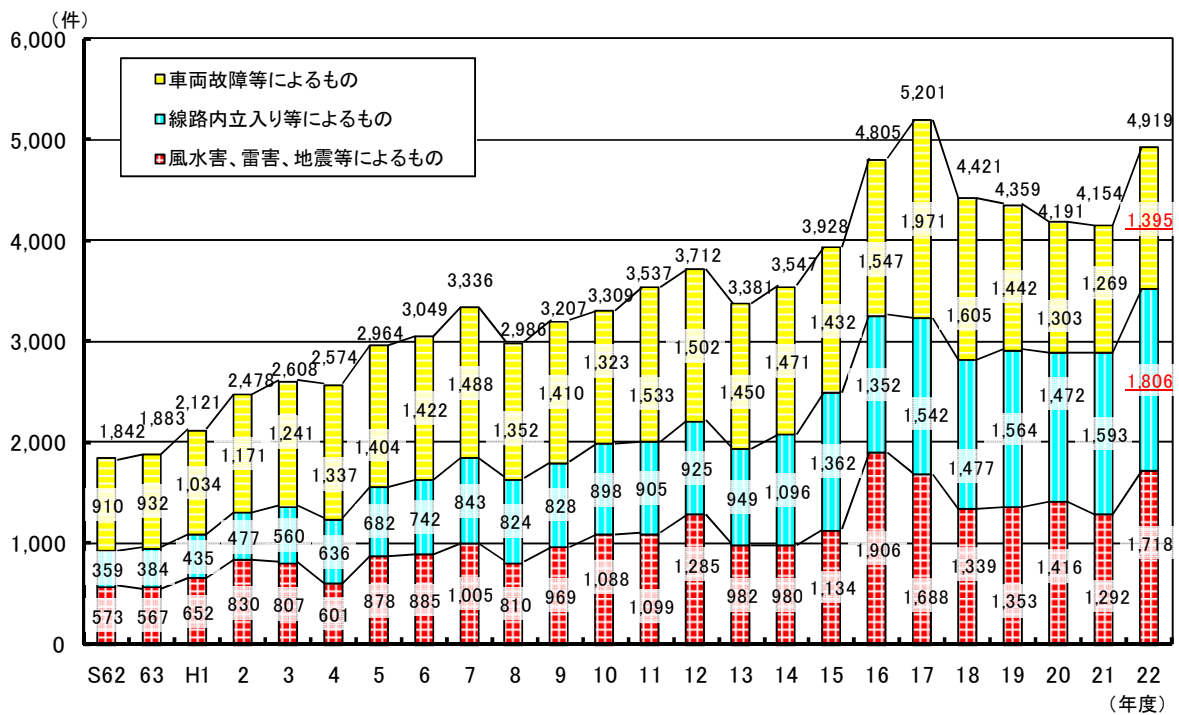
平成23年8月29日に公表しました「鉄軌道輸送の安全にかかわる情報（平成22年度）」につきまして、鉄道事業者から輸送障害の変更届出（原因種別の変更1件）及び一部の数値に変更がございましたので訂正いたします。（赤字下線の部分が訂正箇所になります。）

## ●鉄軌道輸送の安全にかかわる情報（平成22年度）[概要板]

### 4. 輸送障害

- 平成22年度に発生した輸送障害は4,919件で対前年度765件(18.4%)増でした。  
(図5参照)
- このうち、降雨等の水害が466件で対前年度160件(52.3%)増、雪害が327件で同114件(53.5%)増、地震が162件で同125件(337.8%)増など、自然災害によるものが著しく増加しました。
- また、動物によるものが335件で対前年度111件(49.6%)増など、線路内立入り等によるものが増加しました。
- 一方、線路内立入り等による輸送障害のうち、自殺によるものは623件で対前年度59件(8.7%)減でした。自殺による輸送障害は減少しましたが、1. に記述したように自殺かそうでないか判別できないまま人身障害事故等とされているものがあると見られます。

図5：輸送障害件数の推移



## ●鉄軌道輸送の安全にかかわる情報（平成22年度）

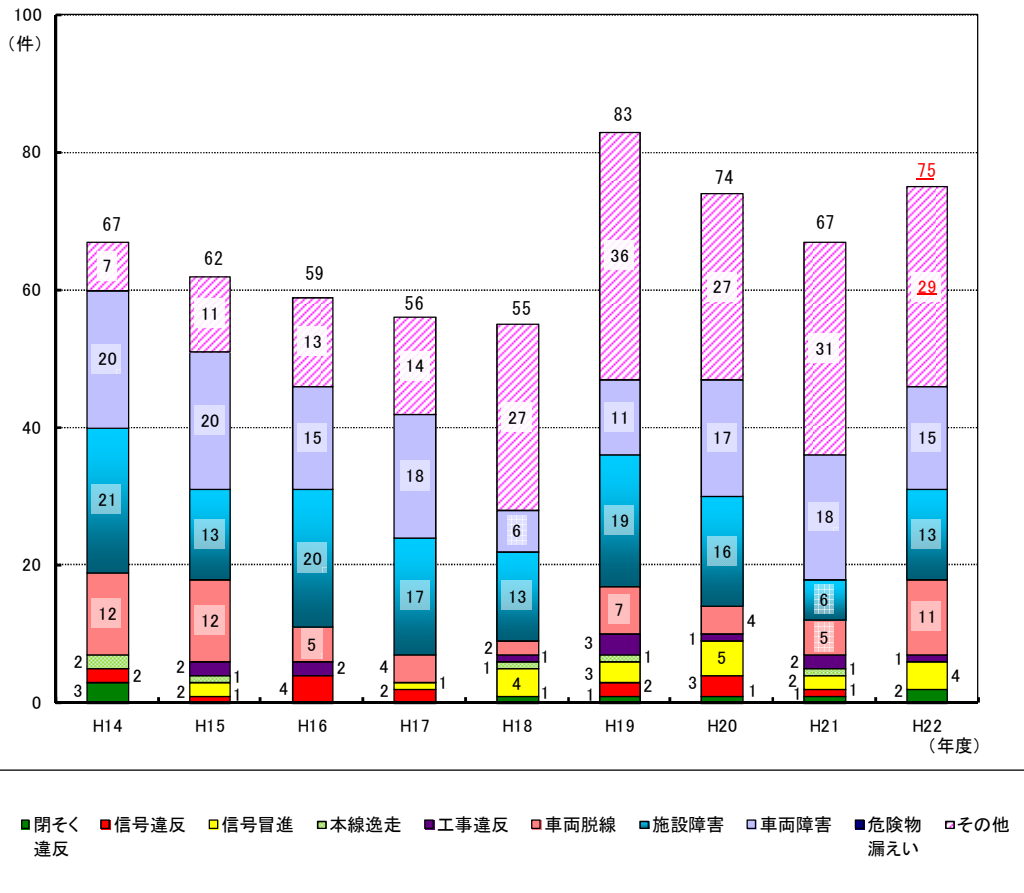
【P20】

### 3 インシデントに関する事項

#### 3.1 インシデント報告件数

- インシデント（運転事故が発生するおそれがあると認められる事態）は、その情報を広く共有することが運転事故の防止に有効であることから、平成13年10月から鉄軌道事業者から国へ報告され、国から全国の鉄軌道事業者に情報提供されています。
- 平成22年度に発生したインシデントは、同年度に発生した運転事故872件の8.6%に当たる75件でした。
- なお、運輸安全委員会の調査対象となったインシデントは、平成22年度に発生したインシデント75件のうち5件（6.7%）でした。

図15: インシデント発生件数の推移



## 4 輸送障害に関する事項

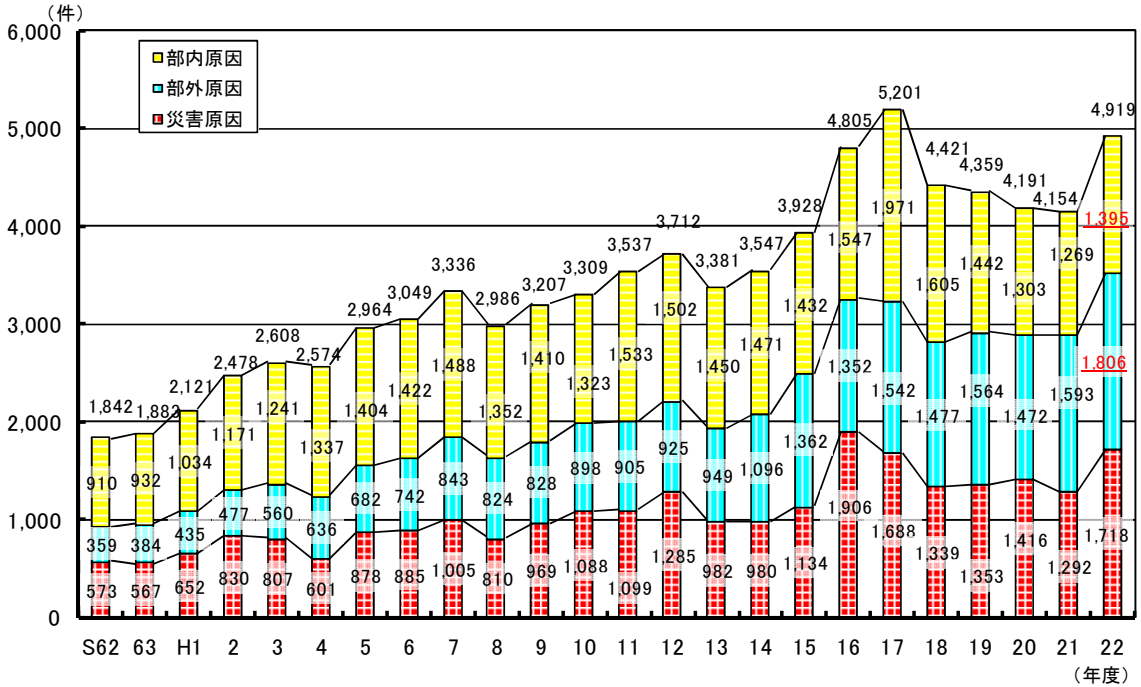
### 4. 1 輸送障害の発生状況

#### (1) 輸送障害件数の推移等

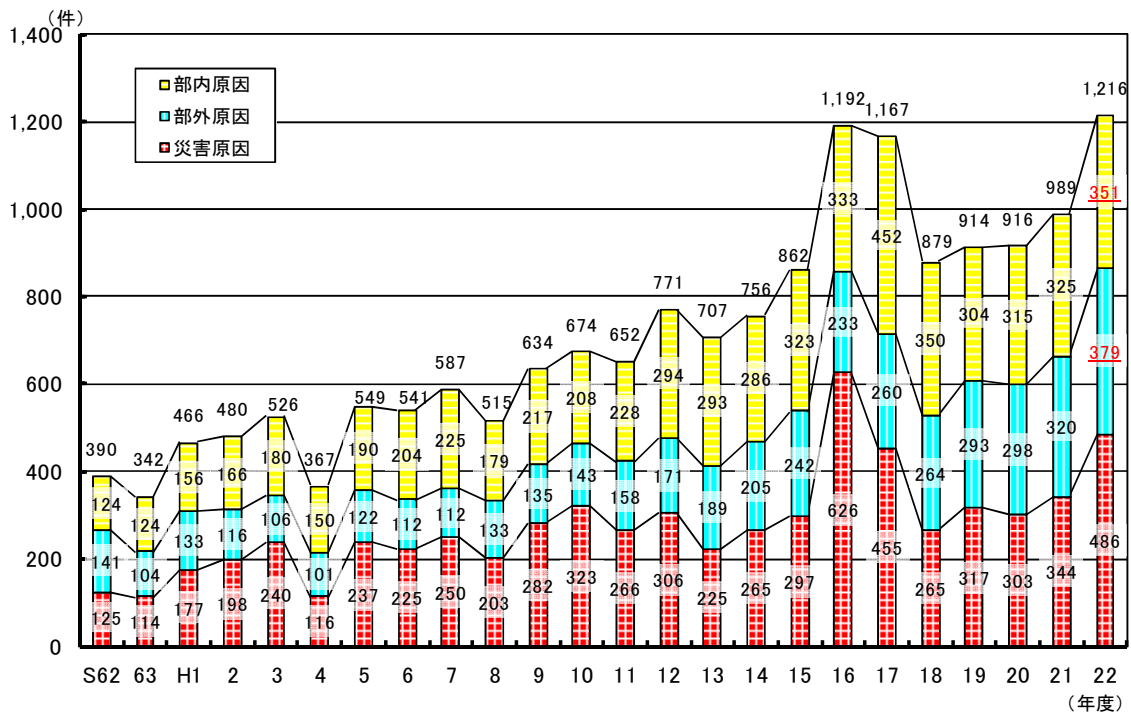
- 平成22年度に発生した輸送障害(列車の運休、旅客列車の30分以上の遅延等)は、4,919件で対前年度765件(18.4%)増でした。
- 車両故障等による輸送障害(部内原因)は、1,395件(28.4%)で対前年度126件(9.9%)増でした。
- 線路内立入り等による輸送障害(部外原因)は、1,806件(36.7%)で対前年度213件(13.4%)増でした。なかでも、動物によるものが335件で同111件(49.6%)増でした。
- 線路内立入り等による輸送障害(部外原因)のうち自殺によるものは、623件(12.7%)で対前年度59件(8.7%)減でした。自殺と判別され輸送障害として国へ報告された件数は減少しましたが、2.1(1)に記述したように、一部に自殺かそうでないか判別できないものがあり、それが踏切障害事故、人身障害事故等として国へ報告されていると見られます。
- 風水害、雷害や地震などの自然災害による輸送障害(自然災害)は、1,718件(34.9%)で対前年度426件(33.0%)増でした。なかでも、水害によるものが466件で同160件(52.3%)増、雪害によるものが327件で同114件(53.5%)増、震害によるものが162件で同125件(337.8%)増でした。
- なお、運転事故に伴う列車の運休、旅客列車の30分以上の遅延等があっても、運転事故との重複計上を避けるため、輸送障害として計上していません。平成22年度に発生した運転事故872件のうち556件は、列車の運休、旅客列車の30分以上の遅延等があったものです。

図16: 輸送障害件数の推移

① JR(在来線+新幹線)と民鉄(鉄道+軌道)の合計



④ 民鉄(鉄道)



## 4. 2 事業者区別の輸送障害件数

○平成22年度における事業者区別の輸送障害件数は、表3のとおりです。

表3:事業者区別の輸送障害件数(平成22年度)

原因 事業者区分	部内原因					部外原因	災害原因	合計	走行百 万キロ 当たり	列車走行キロ (百万キロ)
	鉄道 係員	車両	鉄道 施設	小計	走行百 万キロ 当たり					
JR(在来線)	173	548	264	985	1.6	1,395	1,188	3,568	5.7	620.9
JR(新幹線)	5	13	9	27	0.2	14	27	68	0.5	138.8
民鉄等	23	179	149	351	0.6	380	486	1,217	2.2	549.5
大手民鉄	4	24	33	61	0.2	205	72	338	1.1	317.2
公営地下鉄等	7	8	10	25	0.2	35	8	68	0.6	105.2
新交通・モノレール	0	3	8	11	0.5	12	17	40	1.9	20.7
中小民鉄	12	144	98	254	2.4	128	389	771	7.2	106.4
路面電車	5	23	4	32	1.3	17	17	66	2.7	24.0
合計	206	763	426	1,395	1.0	1,806	1,718	4,919	3.7	1,333.2

※1 「大手民鉄」は、東京地下鉄(株)を除く15社です。

※2 「公営地下鉄等」は、東京地下鉄(株)を含みます。

※3 「中小鉄道」は、準大手鉄道事業者を含みます。